

業務部速報

発信者》JREU
仙台地本業務部 / 湯ノ目
〒983-0852
仙台市宮城野区榴岡1-4-3
TEL 022-297-0155
FAX 022-291-3070
JR 031-3981~3
FAX 031-3980
2021年 9月 27日

「2021年3月ダイヤ改正等について」等の検証に関する申し入れ

2021年9月27日に申1号団体交渉を行いました。概要を記載します。
詳細など不明な点等ございましたら、地本業務部に連絡を下さい。

団体交渉①

〈共通項目〉

(1項) 出区車両などの「ドア開」については、車掌が行うことを原則とすること。

(回答) 現行どおりの取り扱いとなる。

…本社提案があるところの為、別途議論。(新幹線に関しては、変更しないことを現状含め主張しています、)

(2項) 「休憩室」の在り方(水回り、食事環境等)について、基準・考えを明確にすること。

(回答) 必要な設備は整備しているところである。

【主な議論】・労働安全衛生法に則り行っている。「休憩室」の明確なルールはない。休憩室の整理などは、職場の声を踏まえての検討課題となる。駅のバックヤードの使用などは、連携を取り、使用は出来る。

(3項) 職場訓練等が必要な新たな作業等が発生する際は、提案時に明確にすること。また、駅輸送業務の在り方や将来像を明らかにすること。

(回答) 必要な教育は実施しているところである。

また、駅業務については、「JR東日本グループ経営ビジョン変革2027」を踏まえて実施していくこととなる。

【主な議論】・提案時に新たな業務・作業がある場合は、その都度、提案時に提案することを求めました。(継続)
・2024年度に向けて、現地CTCの集約は現在も進めている。が駅輸送業務を全て無くすとはならないと思う為、検討中。

(4項) 駅への防犯カメラの設置状況・活用状況を明らかにすること。特に仙山線の輸送障害への活用を行なうこと。

(回答) 防犯カメラの設置にあたっては、駅の防犯対策や異常時における状況確認等を勘案し整備しているところである。

【主な議論】・ウェブカメラは参考にし、ついているものは活かしているが、そのことにより運行管理の判断は難しい。

…継続した検証と職場議論が課題。

(5項) 異常時対応力の維持向上の為、入出区等の入換作業はJR本体運転士が継続して行うこと。また、宮城野運輸区運転士が仙台車両センター入出区作業(北入換含む)を行なえるようにすること。尚、仙台駅構内入換等について関係職場(福島総合運輸区、北・南入換)と調整し、必要な職場の教育を行なうこと。

(回答) 乗務員の行路作成のあたっては、効率性と働きやすさについて総合的に勘案し、乗務割交番作成規程に基づき作成しているところである。

【主な議論】・改正の都度見直してきている。意見を踏まえて、バランスを取りながらより良くしていく。

(6項) 仙台駅「上4」での乗り継ぎは所定行路では行わないこと。また、指定通路は整備すること。

(回答) ダイヤの設定にあたっては、お客さまのご利用状況や効率的な車両運用等を勘案し設定しているところである。

【主な議論】・上4の使用方に関しては、その時々で変わらざるを得ない。

・指定通路が途中から砂利道になり、途中で信通ケーブルがあり踏く恐れがあり、渡り通路の腐食があり、照明もない為、改善を求めました。